



青年団の資質向上と教養を高め、広く一般市民に青年活動を知つていただこうと第二次青年大会は十一月十六日、中央公民館にて町長始め来賓多数を、お迎えして、盛大に行なわれました。大会は青年の主張発表に始まり、宮大教授、福田正次先生の「社会における人間関係」と題しての記念講演が一時間三〇分にわたり行なわれ、青年団員はもちろん来賓、一般の方々も熱心に聞き入りました。

午時からは、各部落青年団ごとの出し物、演劇、コン

ト、舞よう、コーラスと時間のたつのも忘れ午後四時三〇分に閉会しました。この大会で青年団も、やはり充実した大会を開きました。これからも年一度、展示御協力をいただいたことを厚くお礼申し上げます

門川町青年団連絡協議会

門川町教育委員会

門川町青年大会

開催される



町報

第107号

発行所
宮崎県門川町
門川町役場
電話140番

印刷所
宮崎県門川町
藤印工
電話143番

明日を豊かに

師走の風とともに本年も

あと旬日を残すのみとなりました。

町民のみなさまには何かとお正月の準備に御多忙の事でせう。

正月と云えば一年に一回の家庭における買入れの機会だと云はれております。

まだ省いて明日へのため貯蓄しませう。

以下貯蓄について簡単に申述べる事にいたします。

とくに貯蓄の知恵はその他の知恵を引出す知恵でもあります。今年得た物の一部を今年の内に消費しまわないので、翌年のために貯える知恵が生まれたかと思ふ。ある時は凶年に自らの生命を保ち得たし、ある時は食うために働かないで新しい知恵を生み出す暇があるまい。

「あそこの店ではこれだけ

でも見つけだし値引きをさ

せるところまでこぎきける

あります。

我が家ではこれがだけ

でも見つけだし値引きをさ

せるところまでこぎきける

あります。</p

